

2019年3月期第3四半期 決算補足説明資料

京浜急行電鉄株式会社（証券コード：9006）

2019年2月6日

<http://www.keikyu.co.jp/>



KEIKYU
京急グループ

◆ 不動産事業において分譲マンションの売上計上があったことなどにより増収増益

(単位：百万円)

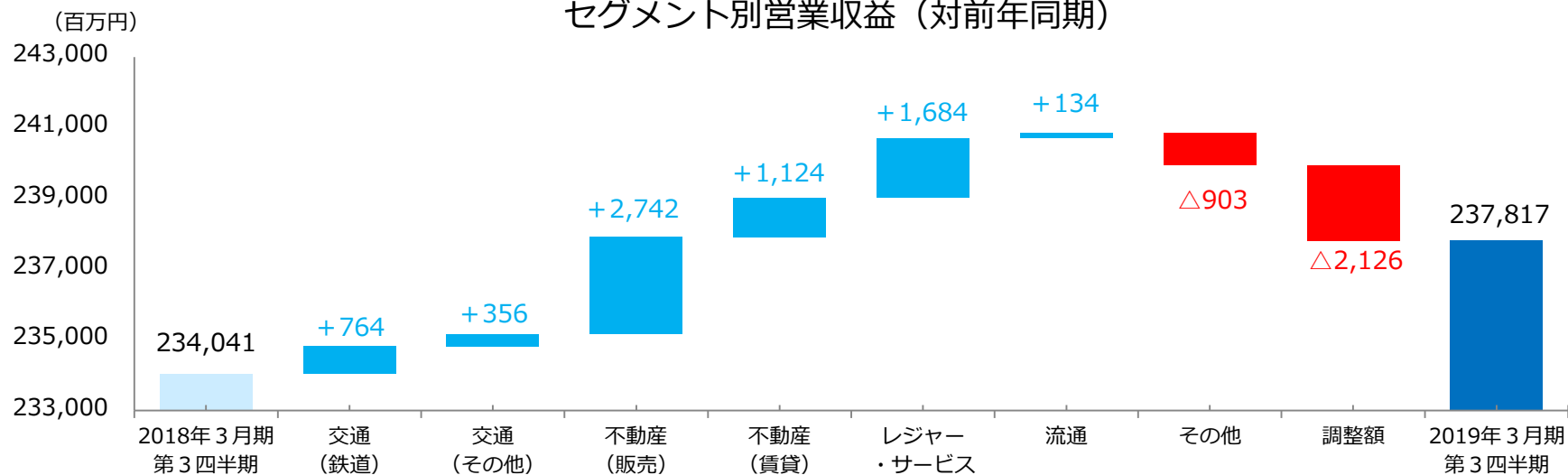
	2018年3月期 第3四半期	2019年3月期 第3四半期	増減額	増減率(%)
営業収益	234,041	237,817	3,776	1.6
営業利益	27,705	29,823	2,117	7.6
経常利益	25,753	27,936	2,182	8.5
特別利益	220	1,140	920	418.0
特別損失	386	1,286	900	233.1
親会社株主に帰属する 四半期純利益	17,248	19,322	2,073	12.0

(単位：百万円)

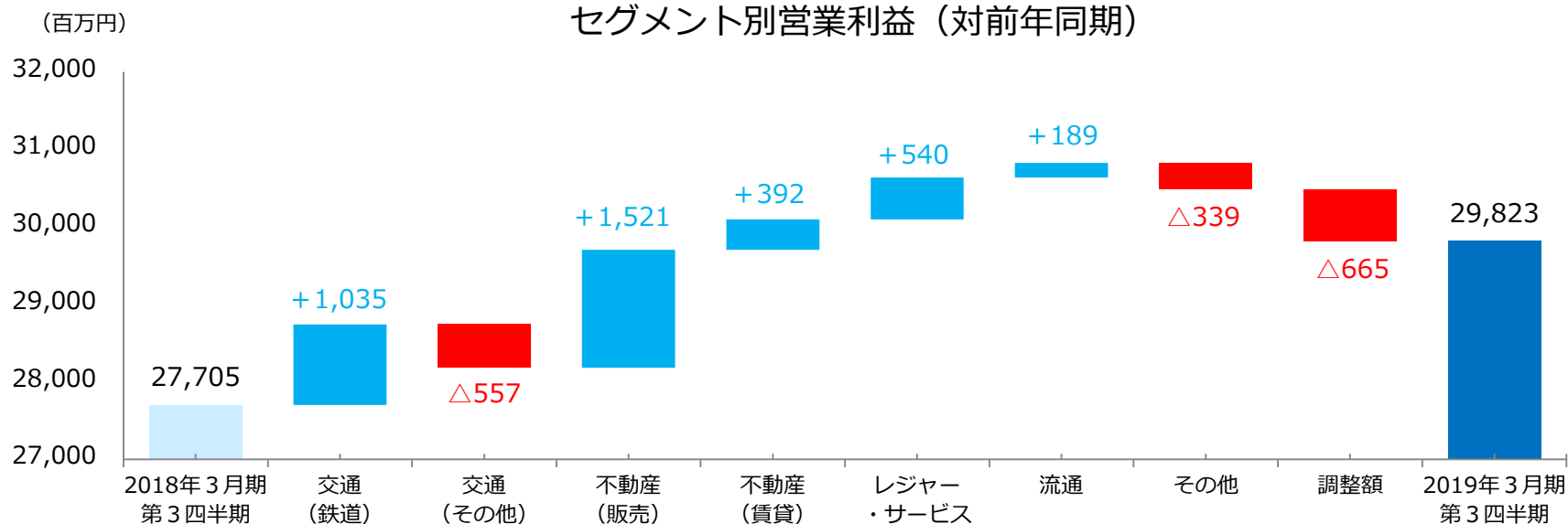
		2018年3月期 第3四半期	2019年3月期 第3四半期	増減額	増減率 (%)
交通事業	営業収益	93,145	94,265	1,120	1.2
	営業利益	16,507	16,985	477	2.9
不動産事業	営業収益	31,899	35,767	3,867	12.1
	営業利益	3,069	4,983	1,914	62.4
レジャー・サービス事業	営業収益	26,876	28,560	1,684	6.3
	営業利益	4,938	5,479	540	10.9
流通事業	営業収益	80,836	80,970	134	0.2
	営業利益	1,838	2,028	189	10.3
その他	営業収益	31,559	30,655	△903	△2.9
	営業利益	1,544	1,205	△339	△22.0
合計	営業収益	264,318	270,220	5,902	2.2
	営業利益	27,899	30,682	2,783	10.0
調整額	営業収益	△30,276	△32,403	△2,126	—
	営業利益	△193	△859	△665	—
四半期連結 損益計算書計上額	営業収益	234,041	237,817	3,776	1.6
	営業利益	27,705	29,823	2,117	7.6

(参考) セグメント別営業収益・営業利益の増減

セグメント別営業収益 (対前年同期)



セグメント別営業利益 (対前年同期)



◆ バス事業における燃料費等営業費が増加したものの、鉄道事業の都心方面および羽田空港の輸送人員の増加などにより増収増益

(単位：百万円)

	営業収益				営業利益			
	2018年3月期 第3四半期	2019年3月期 第3四半期	増減額	増減率 (%)	2018年3月期 第3四半期	2019年3月期 第3四半期	増減額	増減率 (%)
交通事業計	93,145	94,265	1,120	1.2	16,507	16,985	477	2.9
鉄道事業	63,936	64,700	764	1.2	14,039	15,074	1,035	7.4
バス事業	25,800	26,217	417	1.6	2,427	1,889	△537	△22.1
タクシー事業	3,409	3,347	△61	△1.8	41	21	△20	△49.1

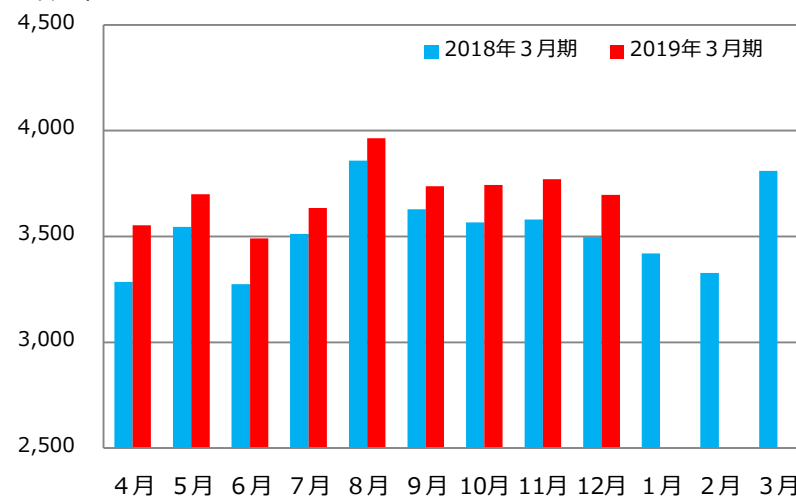
<鉄道事業の輸送人員・旅客運輸収入の内訳>

		輸送人員 (千人)				旅客運輸収入 (百万円)			
		2018年3月期 第3四半期	2019年3月期 第3四半期	増減	増減率 (%)	2018年3月期 第3四半期	2019年3月期 第3四半期	増減額	増減率 (%)
定	期	199,913	202,403	2,490	1.2	23,741	24,022	281	1.2
	期外	159,653	162,303	2,650	1.7	37,602	38,297	695	1.8
合	計	359,566	364,706	5,140	1.4	61,344	62,320	976	1.6

<羽田空港国内線・国際線ターミナル駅合計の輸送人員>

		輸送人員 (千人)			
		2018年3月期 第3四半期	2019年3月期 第3四半期	増減	増減率 (%)
定	期	5,256	5,715	459	8.7
	期外	26,492	27,577	1,085	4.1
合	計	31,748	33,292	1,544	4.9

羽田空港国内線・国際線ターミナル駅合計の月別輸送人員推移
(千人)



- ◆ 分譲マンションの売上計上および前期に取得した賃貸オフィスビルの通期稼働などにより増収
- ◆ 上記に加え、前年同期に計上したたな卸資産評価損の反動などもあり増益

(単位：百万円)

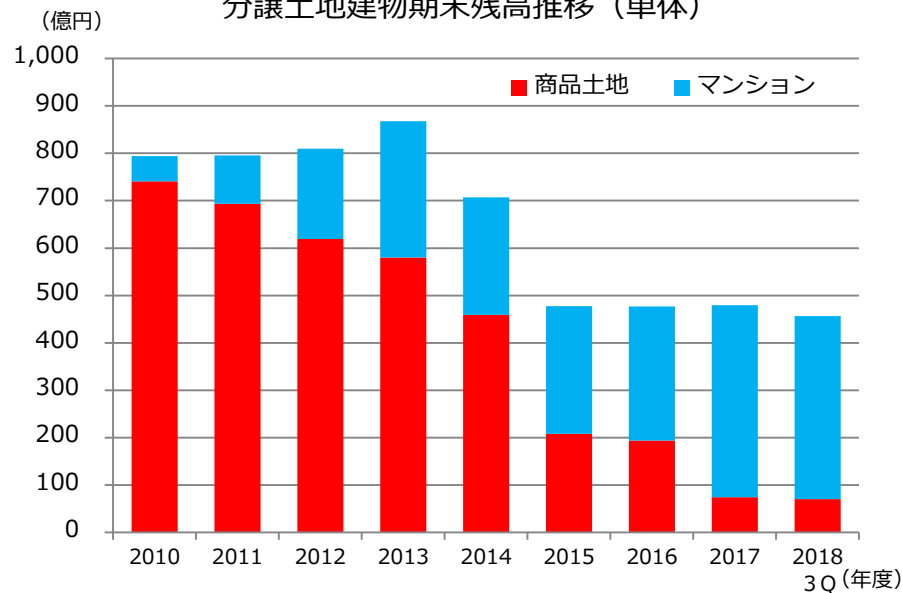
	営業収益				営業利益			
	2018年3月期 第3四半期	2019年3月期 第3四半期	増減額	増減率 (%)	2018年3月期 第3四半期	2019年3月期 第3四半期	増減額	増減率 (%)
不動産事業計	31,899	35,767	3,867	12.1	3,069	4,983	1,914	62.4
不動産販売業	17,490	20,232	2,742	15.7	△1,133	388	1,521	—
不動産賃貸業	14,409	15,534	1,124	7.8	4,203	4,595	392	9.3

マンション、宅地・戸建て販売戸数・区画数

(単位：戸・区画)

	2018年3月期 第3四半期	2019年3月期 第3四半期	増減
マンション分譲	181	668	487
(持分換算後)	136	284	148
宅地・戸建て	96	52	△44

分譲土地建物期末残高推移 (単体)



◆ ビジネスホテル業において前期に開業した新館が通期稼働したことおよび各館が好調に推移したことなどにより増収増益

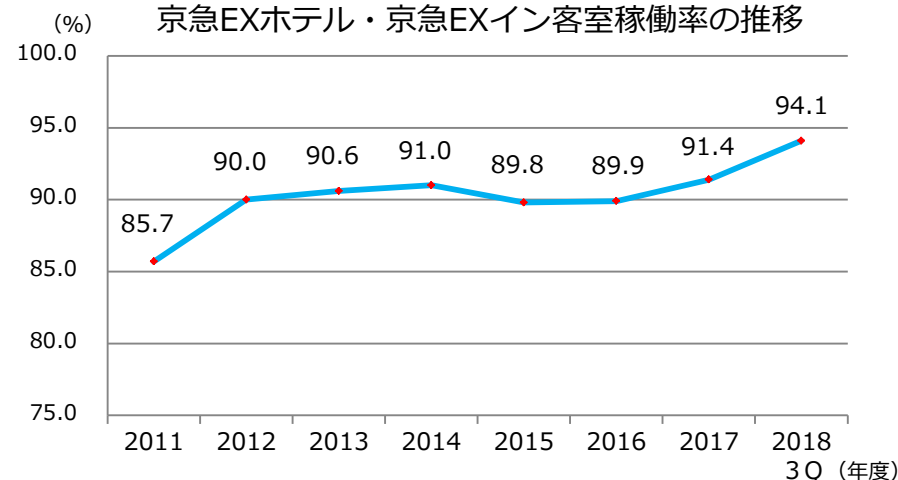
(単位：百万円)

	営業収益				営業利益			
	2018年3月期 第3四半期	2019年3月期 第3四半期	増減額	増減率 (%)	2018年3月期 第3四半期	2019年3月期 第3四半期	増減額	増減率 (%)
レジャー・サービス事業計	26,876	28,560	1,684	6.3	4,938	5,479	540	10.9
ビジネスホテル業	7,261	8,235	974	13.4	2,059	2,350	291	14.1
レジャー関連施設業	9,366	9,718	351	3.8	1,679	1,814	134	8.0
レジャーその他	10,248	10,606	358	3.5	1,199	1,314	114	9.6

京急EXホテル・京急EXイン客室稼働率

	2018年3月期 第3四半期	2019年3月期 第3四半期	増減
客室稼働率	93.5%	94.1%	0.6pt

京急EXホテル・京急EXイン客室稼働率の推移



- ◆ 流通その他における店舗（ウイング新橋）の耐震補強工事による営業休止や、ストア業において店舗（もとまちユニオン 鵜沼店等）の閉店などがあったものの、物品販売業において(株)セブーンイブン・ジャパンと提携した店舗の売上が引き続き順調に推移したことなどにより増収増益

(単位：百万円)

	営業収益				営業利益			
	2018年3月期 第3四半期	2019年3月期 第3四半期	増減額	増減率 (%)	2018年3月期 第3四半期	2019年3月期 第3四半期	増減額	増減率 (%)
流通事業計	80,836	80,970	134	0.2	1,838	2,028	189	10.3
百貨店業	24,900	25,255	355	1.4	243	135	△108	△44.4
ストア業	40,356	39,701	△655	△1.6	220	468	247	112.3
物品販売業	12,908	13,368	460	3.6	941	1,155	214	22.8
流通その他	2,671	2,644	△27	△1.0	433	269	△164	△37.9

- ◆ 京急サービス(株)が前年同期に受注した工事の反動などのため減収となったことにより減収減益

(単位：百万円)

	営業収益				営業利益			
	2018年3月期 第3四半期	2019年3月期 第3四半期	増減額	増減率 (%)	2018年3月期 第3四半期	2019年3月期 第3四半期	増減額	増減率 (%)
その他計	31,559	30,655	△903	△2.9	1,544	1,205	△339	△22.0

(単位：百万円)

	2018年3月期 第3四半期	2019年3月期 第3四半期	増減額	増減率(%)
営業利益	27,705	29,823	2,117	7.6
営業外収益	2,508	1,863	△644	△25.7
受取利息	56	56	△0	△1.1
受取配当金	788	770	△18	△2.4
持分法による投資利益	701	537	△164	△23.4
その他	961	500	△461	△48.0
営業外費用	4,461	3,751	△709	△15.9
支払利息	3,386	3,339	△46	△1.4
その他	1,074	411	△663	△61.7
経常利益	25,753	27,936	2,182	8.5
特別利益	220	1,140	920	418.0
工事負担金等受入額	220	484	264	120.3
投資有価証券売却益	—	400	400	—
その他	—	255	255	—
特別損失	386	1,286	900	233.1
固定資産圧縮損	220	484	264	120.2
投資有価証券評価損	—	421	421	—
災害損失引当金繰入額	—	300	300	—
事業整理損失引当金繰入額	166	—	△166	△100.0
その他	—	79	79	—
税金等調整前四半期純利益	25,587	27,790	2,202	8.6

連結貸借対照表 (要約)

(単位：百万円)

		2018年3月期末	2019年3月期 第3四半期末	増減額
資 産	流 動 資 産	128,189	129,397	1,207
	現金及び預金	43,862	45,500	1,637
	受取手形及び売掛金	15,303	11,314	△3,988
	分譲土地建物	59,304	58,946	△357
	固 定 資 産	748,489	752,191	3,702
	有形固定資産	614,968	617,316	2,347
	投資その他の資産	125,799	127,738	1,938
	投資有価証券	71,370	72,200	829
	退職給付に係る資産	25,109	26,373	1,263
	資 産 合 計	876,679	881,589	4,909
負 債 合 計	623,314	613,293	△10,021	
有利子負債残高※	438,576	436,828	△1,748	
純 資 産 合 計	253,365	268,296	14,930	
負 債 純 資 産 合 計	876,679	881,589	4,909	

※社債、借入金、CPの合計額

純 有 利 子 負 債 残 高	394,714	391,328	△3,386
-----------------	---------	---------	--------

「2019年3月期 業績予想」は2018年11月に公表した業績予想から変更がないため、「2019年3月期第2四半期決算補足説明資料」（2018年11月7日公表）の業績予想を再掲しております。

◆ マンション販売が堅調に推移していることなどにより増収増益

（単位：億円）

	2019年3月期 （5月予想）	2019年3月期 （11月予想）	予想との差異	予想との 差異（%）	2018年3月期 （実績）	増減額	増減率 （%）
営業収益	3,370	3,400	30	0.9	3,156	243	7.7
営業利益	360	370	10	2.8	294	75	25.5
経常利益	325	335	10	3.1	272	62	22.8
親会社株主に帰属する 当期純利益	220	225	5	2.3	161	63	39.3

設備投資額※	740	748	8	1.2	818	△69	△8.5
減価償却費	307	305	△2	△0.9	295	9	3.3

※ 工事負担金等を含んでおります。

（2019年3月期5月予想：96億円、2019年3月期11月予想：97億円）

1株当たり 当期純利益	79.89円	81.70円		58.66円
----------------	--------	--------	--	--------

セグメント情報 (業績予想)

(単位：億円)

		2019年3月期 (5月予想)	2019年3月期 (11月予想)	予想との差異	予想との 差異(%)	2018年3月期 (実績)	増減額	増減率 (%)
交 通 事 業	営業収益	1,241	1,242	1	0.1	1,234	7	0.6
	営業利益	190	190	0	0.0	201	△11	△5.9
不 動 産 事 業	営業収益	666	709	43	6.5	470	238	50.7
	営業利益	66	78	12	18.2	△16	94	—
レジャー・サービス事業	営業収益	359	366	7	1.9	355	10	2.8
	営業利益	58	60	2	3.4	56	3	6.9
流 通 事 業	営業収益	1,082	1,076	△6	△0.6	1,076	0	0.0
	営業利益	25	24	△1	△4.0	26	△2	△8.5
そ の 他	営業収益	548	561	13	2.4	549	11	2.1
	営業利益	26	29	3	11.5	33	△4	△13.7
合 計	営業収益	3,896	3,954	58	1.5	3,686	267	7.3
	営業利益	365	381	16	4.4	301	79	26.5
調 整 額	営業収益	△526	△554	△28	—	△529	△24	—
	営業利益	△5	△11	△6	—	△6	△4	—
連 結 損 益 計 算 書 額 計 上 額	営業収益	3,370	3,400	30	0.9	3,156	243	7.7
	営業利益	360	370	10	2.8	294	75	25.5

◆ 鉄道事業の輸送人員の増加などにより増収

（単位：億円）

	営業収益			営業利益		
	2019年3月期 （5月予想）	2019年3月期 （11月予想）	予想との差異	2019年3月期 （5月予想）	2019年3月期 （11月予想）	予想との差異
交通事業計	1,241	1,242	1	190	190	0
鉄道事業	852	854	2	174	174	0
バス事業	342	343	1	15	16	0
タクシー事業	45	44	△1	0	0	0

<鉄道事業の輸送人員・旅客運輸収入の内訳>

	輸送人員（百万人）				旅客運輸収入（億円）			
	2019年3月期 （5月予想）	2019年3月期 （11月予想）	予想との差異	予想との差異 （%）	2019年3月期 （5月予想）	2019年3月期 （11月予想）	予想との差異	予想との差異 （%）
定期	265	266	0	0.3	315	317	1	0.5
定期外	214	214	0	△0.1	505	505	0	0.0
合計	480	481	0	0.2	821	823	1	0.2

<羽田空港国内線・国際線ターミナル駅合計の輸送人員>

	輸送人員（百万人）			
	2019年3月期 （5月予想）	2019年3月期 （11月予想）	予想との差異	予想との差異 （%）
定期	7	7	0	4.4
定期外	36	36	0	0.5
合計	43	43	0	1.1

<参考：対前年>

（単位：億円）

	営業収益			営業利益		
	2018年3月期 （実績）	2019年3月期 （11月予想）	増減額	2018年3月期 （実績）	2019年3月期 （11月予想）	増減額
交通事業計	1,234	1,242	7	201	190	△11
鉄道事業	850	854	3	178	174	△4
バス事業	339	343	4	23	16	△7
タクシー事業	44	44	0	0	0	0

<鉄道事業の輸送人員・旅客運輸収入の内訳>

	輸送人員（百万人）				旅客運輸収入（億円）			
	2018年3月期 （実績）	2019年3月期 （11月予想）	増減	増減率（%）	2018年3月期 （実績）	2019年3月期 （11月予想）	増減額	増減率（%）
定期	263	266	2	1.0	315	317	2	0.7
定期外	212	214	1	0.8	500	505	4	0.9
合計	476	481	4	0.9	816	823	6	0.9

<羽田空港国内線・国際線ターミナル駅合計の輸送人員>

	輸送人員（百万人）			
	2018年3月期 （実績）	2019年3月期 （11月予想）	増減	増減率（%）
定期	7	7	0	4.4
定期外	35	36	1	3.4
合計	42	43	1	3.5

- ◆ マンション販売が堅調に推移していることなどにより増収増益
- ◆ 不動産賃貸業において、新規子会社の取得にかかる費用の増加などにより減益

(単位：億円)

	営業収益			営業利益		
	2019年3月期 (5月予想)	2019年3月期 (11月予想)	予想との差異	2019年3月期 (5月予想)	2019年3月期 (11月予想)	予想との差異
不動産事業計	666	709	43	66	78	12
不動産販売業	462	501	39	30	44	13
不動産賃貸業	203	207	3	35	34	△1

<参考：対前年>

(単位：億円)

	営業収益			営業利益		
	2018年3月期 (実績)	2019年3月期 (11月予想)	増減額	2018年3月期 (実績)	2019年3月期 (11月予想)	増減額
不動産事業計	470	709	238	△16	78	94
不動産販売業	275	501	226	△70	44	114
不動産賃貸業	194	207	12	53	34	△19

◆ ビジネスホテル業やレジャー関連施設業（競艇場施設業）が好調に推移したことなどにより増収増益

（単位：億円）

	営業収益			営業利益		
	2019年3月期 （5月予想）	2019年3月期 （11月予想）	予想との差異	2019年3月期 （5月予想）	2019年3月期 （11月予想）	予想との差異
レジャー・サービス事業計	359	366	7	58	60	2
ビジネスホテル業	103	105	2	25	25	0
レジャー関連施設業	123	123	0	17	18	1
レジャーその他	132	136	4	14	15	0

<参考：対前年>

（単位：億円）

	営業収益			営業利益		
	2018年3月期 （実績）	2019年3月期 （11月予想）	増減額	2018年3月期 （実績）	2019年3月期 （11月予想）	増減額
レジャー・サービス事業計	355	366	10	56	60	3
ビジネスホテル業	96	105	9	23	25	2
レジャー関連施設業	121	123	1	17	18	0
レジャーその他	137	136	△1	14	15	0

◆ 百貨店業において、減収減益

(単位：億円)

	営業収益			営業利益		
	2019年3月期 (5月予想)	2019年3月期 (11月予想)	予想との差異	2019年3月期 (5月予想)	2019年3月期 (11月予想)	予想との差異
流通事業計	1,082	1,076	△6	25	24	△1
百貨店業	346	339	△6	6	3	△3
ストア業	531	528 (542)	△3 (10)	3	5 (5)	1 (2)
物品販売業	170	173 (159)	3 (△10)	11	12 (12)	1 (0)
流通その他	34	34	0	2	2	0

※物品販売業において、(株)京急ストアに吸収合併された後の旧(株)京急ハウツ分の数値を含めております。
カッコ内は吸収合併された後の旧(株)京急ハウツ分の数値をストア業に含めた数値となります。

＜参考：対前年＞

(単位：億円)

	営業収益			営業利益		
	2018年3月期 (実績)	2019年3月期 (11月予想)	増減額	2018年3月期 (実績)	2019年3月期 (11月予想)	増減額
流通事業計	1,076	1,076	0	26	24	△2
百貨店業	334	339	4	4	3	△1
ストア業	534	528	△6	3	5	1
物品販売業	171	173	2	12	12	0
流通その他	35	34	0	5	2	△3

◆ 請負工事の受注増などにより増収増益

(単位：億円)

	営業収益			営業利益		
	2019年3月期 (5月予想)	2019年3月期 (11月予想)	予想との差異	2019年3月期 (5月予想)	2019年3月期 (11月予想)	予想との差異
そ の 他 計	548	561	13	26	29	3

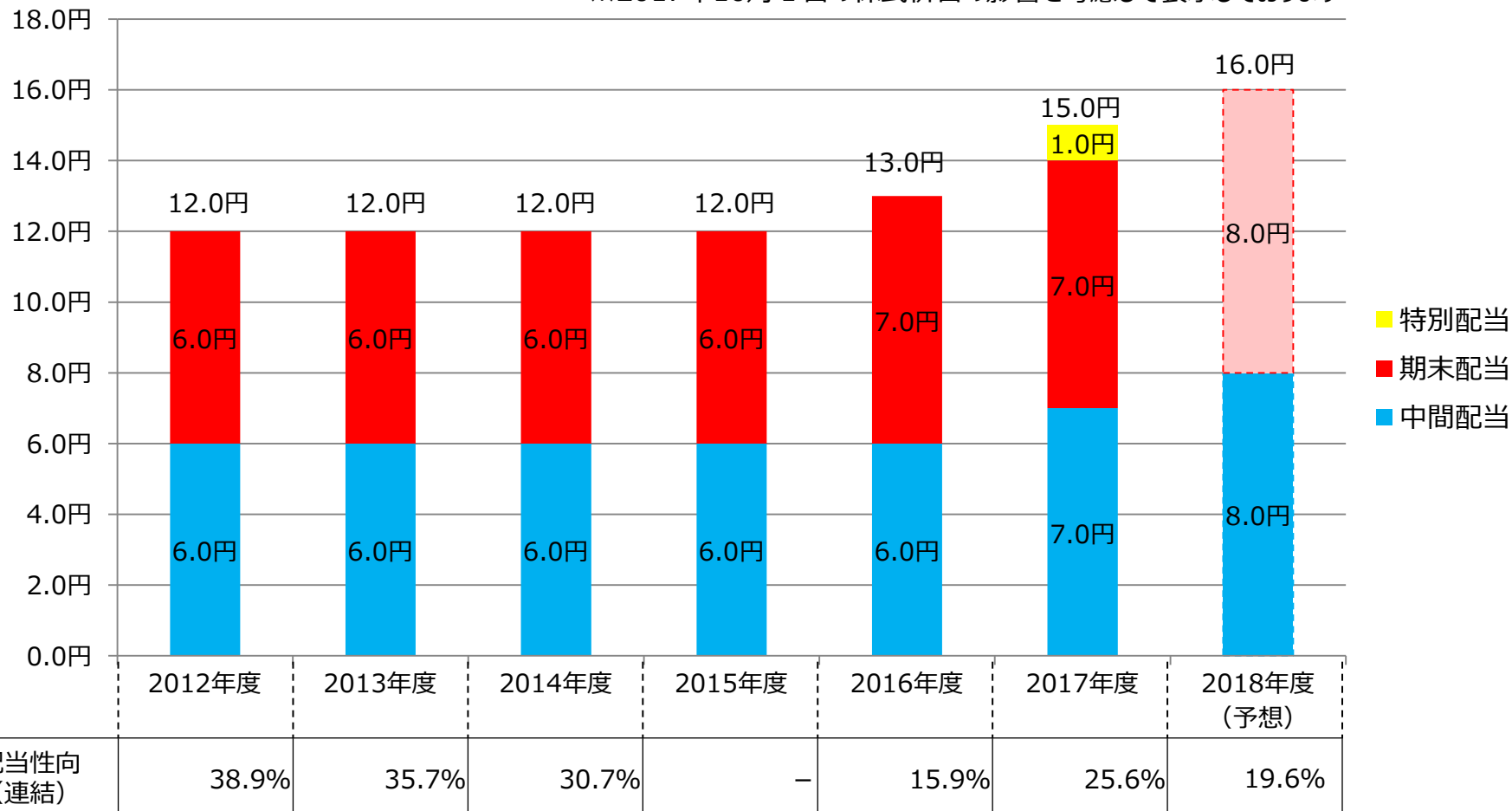
<参考：対前年>

(単位：億円)

	営業収益			営業利益		
	2018年3月期 (実績)	2019年3月期 (11月予想)	増減額	2018年3月期 (実績)	2019年3月期 (11月予想)	増減額
そ の 他 計	549	561	11	33	29	△4

配当方針：安定配当の継続を基本とし、業績や財務状況等を勘案して行う。

※2017年10月1日の株式併合の影響を考慮して表示しております



KEIKYU

京急グループ

【ご注意】

この資料に記載の情報のうち、過去の事実以外のものは将来の見通しであり、発表時点において想定した各種前提条件を基に作成しております。こうした記載情報は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を含むものです。実際の業績は、様々な要因によって異なる結果となる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

【お問い合わせ先】

総務部 統括課 株式・I R担当

Tel 03-3280-9123

E-mail ir-keikyu@keikyu.co.jp